

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

財政難、水素エネルギー、バックキャストिंग、教職員が一体となる

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それらから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

未来のゴールを想定して現在のアクションを考える、という手法は、仕事においては「目的意識をもつ」という言葉でよく語られる事だと思います。目の前の業務で慌ただしい日々ですが、それぞれの意味、意義、プロセスの重要性を考え、取り組む事でモチベーションにもつながるのだろうと考えました。一方で、出来る事からとにかくやってみる、という考え方も時には（特にスピード感が必要な際に）求められるとも思うので、その差をタスク毎に楽しみながら臨もうと思います。でも、仕事を楽しむには確実に前者ですね。「ニーズ」「シーズ」というワードの関連性と似ていると思いました。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

楽しく参加させていただきました。研究や研究の進め方・考え方について研究者自身から直接お話を伺える機会はほとんどないので、興味深かったです。ゆっくり施設を見学する時間や質疑応答の時間がもっとあれば、より良かったと思います。お忙しい中ご講演頂き、大変ありがとうございました。

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

教職員の方々が参加し易い企画であることが最も重要と思います。その意味では SD 活動としての理論武装は必要でしょうが、単純に親睦を深められる事を狙いとした企画があってもよいかもしれません。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

バックキャストイング

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それらから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

バックキャストイングの考え方は、新鮮に感じました。10 年後、20 年後は、想像しづらいですが、例えば、2020 年の東京オリンピックの時にどのようにありたいか考えてみる事から始めてみようと思います。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

個々のユニットが大学を代表する研究単位ですので、是非 IAS の繋がりを活かしたものを打ち出して、YNU を特徴づけてください。

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

バックキャスティング、イノベーション

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

今から 10 年後、20 年後あるいはもっと先の未来の姿を見据え、それを実現するためにマイルストーンを設定し、着実にそれに沿った行動を積み重ねていく、という活動指針はぜひ自分も見習いたいと感じました。

日々の業務でも、流れに任せるのではなく、目的を常に意識しながら取り組めるようにしたいと思います。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

総務・庶務関係では比較的関わりの多い先端科学高等研究院ですが、そこで実際に研究されている先生方のユニット等についてはあまりこれまで触れる機会がなかったので、今回の企画を通してより理解が深まりました。

補助金が徐々に減っていく中で、今後の先端科学高等研究院の活動がどう進化していくのか、注目していきたいと思います。

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

今回の企画では、参加者からの質問も非常に多く出ていましたし、大変盛況だったと感じています。今後も、普段はなかなか接点のない様々な職場の教職員が一堂に会するような企画ができれば、と思います。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

財政難，国際，企業との連携，水素社会，再生可能エネルギー，バックキャスティング，  
CO<sub>2</sub>削減，未来を予測する，未来をつくる，生態の模倣，教職共同

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それらから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

限られた資源，限られた予算，限られた時間，限られた人材等，有限な社会（あるいは大学）において，創造的な営みを行っていくためには，やはり「連携」という語がキーワードであると感じました。

学びのひろばをはじめ，FD・SD 活動や，各種交流の場など，仮に直接的・即時的な利益にはならないように思えても，後から考えれば，とても有益であったことに気づかされることがあるように，1つ1つの交流の場を大切に過ごしたいと思います。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

先端科学高等研究院は，補助金がなくともそれを独自に運営し，産業界や国際的にも連携を図りつつ，社会に貢献する成果を出していくためにあることがわかり，今後のご活躍がとても楽しみです。とても高価な装置の数々があり，本学の誇る研究組織であると思いました。

今回ご講演いただいた先生方は，とてもお忙しい中貴重なお時間を割いていただいたように感じられ，大変感謝しております。

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

研究だけでなく，教育にも焦点を当てて，教育の現場での苦労や近年の新たな取り組みなど，ご紹介いただく機会があれば，専門的な知識がなくても，普段の業務に活かせる話を聞くことができるように思いました。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

再生可能エネルギー、エネルギー・キャリア、バックキャストिंग、ニーズ・オリエンテッド、シーズ・オリエンテッド

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それらから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

中尾先生のお話（目標から逆算して行動する）は目から鱗の思いでした。そのように行動したことが今までないので考えてみようと思いました。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

先端科学高等研究院の成り立ちについて分かっていない部分もありましたが、藤江先生のお話で良く分かりました。  
光島先生の再生可能エネルギー、エネルギー・キャリアにかける熱い思いを感じました。

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

非常勤職員も参加しやすい雰囲気を作って頂けると有難いです。  
（今回は参加しやすかったです）  
貴重な機会を作って頂き、ありがとうございました。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

バックキャストイング

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それらから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

中尾先生の自己治癒材料開発研究における「バックキャストイング」というキーワードが印象に残りました。将来のビジョンを決めてから、それを実現するために「今何をすればいいのか」を考え、分析し、実行する、というやり方は、業務改善をする際にも取り入れたい考えだと思いました。ただ、フォーキャスト（現状あるものからできることを模索する場合）とは異なり、システムの変更や改善などではなくもっと身近なことから取り組むとなると、業務従事者自身も新しい知識や技術を得ることが不可欠だと感じました。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

「リスク共生」を課題として、所属や分野を横断して研究が行われているところが、今後の研究力の強化に繋がっていくのだろうと感じました。

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

普段業務を行う上で先生方とお話しすることはあっても、実際にどのような研究を行っているのかお話ししていただいたり、研究を行っている研究室や機器を見せていただいたりすることはないので、非常に興味深い経験でした。大型水槽実験棟なども機会があれば見学してみたい。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

企業や国外研究者等、様々な人との協力体制

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それらから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

大きなイノベーションを成し遂げるためには多くの人の様々な力添えが必要であることを改めて感じました。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

スケールの大きなお話が多く大変興味深かったです。

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

引き続き頑張ってください。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

バックキャストイング、イノベーション、社工協働、学内インターシップ、パタゴニアに風車

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それらから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

社工協働や学内インターシップ等、ある意味で国境を越えていくことが、将来的に増加することで、事務手続きにも変化が求められる。  
日々の業務の中で改善意識をもって、将来のあるべき姿のために今何をすべきかを考え、実行することが求められるのではないかと感じました。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

先端科学高等研究院のようにあらゆるつながりが求められるため、枠を超えたつながりが重要であるというお話がありましたが、事務との連携についても触れたことにとっても驚きました。将来的には人件費等の問題や研究評価のためにはそういった認識はとても重要だと考えますが、すべての先生にも同様の認識があるのかとても気になりました。

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

先生の職場に立ち入る機会がないので、事務局担当としてはこういった機会がとても貴重に感じました。分け隔てなく本学にかかわる人たちとの接点ができる機会を設けていただけたらと思います。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

「コンソーシアム」

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それらから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

キーワードとしてそのものが発せられていたわけではないが「実験」「試み」といった言葉で表現されるアイテムが多くあったと思う。先端研究にはやはりお金がかかるので、企業や行政、諸々のステークホルダーを積極的に巻き込んで、平たく言えば世のため人のためになる研究成果を得てほしいと思った。個人的には、先生方にもわりとガツンとぶつかっても大丈夫なのかな、と考える機会でもあった。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

日本中世界中の研究者と名のつく方がいろんな研究をされていて、それぞれに工夫を凝らし進捗と成果を競っている中で、先端科学高等研究院自体もひとつの「試み」であるのかも、と考える。また大学としての本学のプレゼンス向上のための「パイロットショップ」「アンテナショップ」のような役割も負うのかなと思われた。研究者にとっての「場」の提供と、大学にとっての役割がうまく相乗効果を生んでほしいと思う。偉そうですみません。

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

運営に関与される皆様に厚く御礼申し上げます。今回はありがとうございました。非常勤職員はあまり、自分の職場以外を見る機会がありませんので、その意味でも興味深かったです。またこういう「のぞいてみよう」的で、職員は誰でも参加できる機会があればと思います。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

バックキャストイング

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それらから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

バックキャストイング：この意識をもっていたら、私ももっと役に立つ人間になっていたのか？と反省しました。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

中尾先生の研究されている自己治癒材料自体の存在に驚きました。半永久で、かつ、いつかはちゃんと自然に分解される素材であって欲しいと思いました。というのも、昔の仏像を修復のときに、朽ちた漆は漆だけで剥がれるが、同じ構造のウレタン樹脂は中子の素材と一緒に剥がれると言うことをききました。（完璧すぎるものは逆に弊害が出る可能性もあるし、そういう弊害は後から判明することが多い。）折角ならそんな相矛盾することが可能な素材を目指して欲しいです。（でも、実はこれも想定内なのかもしれませんが、あのとき確認できなかったので書きました。。）

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

これからはメールで育った世代が増えます。学生もそうですが、働く仲間同士もそうです。メールは相手を思っているようで自己中心的なツールにもなり得ますよね？生のコミュニケーションをもっと取るという意味では、今回のように研究室訪問はとても面白い企画だと思いました。ただ、先生がたの負担も考えて、もっと日常的に触れあえる機会として、中尾先生の提案されていた事務との共有スペースはいいきっかけの場所になるのでしょうか。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

再生エネルギー 水素エネルギー、自己治癒、バックフォーキャスト

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それらから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

20 世紀は新産業、新素材、新機能など“新”が革新の原動力だったが、21 世紀は“再生”が原動力だと感じました。本来、廃棄するものが再生され新しい付加価値を生んでいく技術は素晴らしいと思います。また、自然の力を利用して数倍のエネルギーを安価に提供できれば、石油が枯渇しても未来の人間の営みが可能になるのだと想像しました。また、バックフォーキャスト自分の残りの人生を逆算して考えるキーワードとなりました。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

名称の“先端科学”がどのような“先端”なのか少しでも理解できたのが有意義でした。22 世紀にもしかしたら常識になっているかもしれない技術を次の世代に引き継ぐ準備を今から意識されながら研究推進されている先生方の姿は、日本先端科学の担い手として大変輝いて見えました。このような研究が推進されていることを業界に係る方たちだけではなく一般人にも広報していくのも横浜国大の使命のように感じました。

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

日頃知ることのできない各学部の研究内容の一旦を職員が拝聴する機会はとても有意義だと感じます。それぞれの学部の研究を学ぶことができれば大学の理解に繋がりよいことだと思います。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）

平成 27 年度 第 2 回学びのひろば アンケート  
テーマ【のぞいてみよう！YNU の最先端】

①：第 2 回学びのひろばに参加し、印象に残ったキーワードをご記入ください（複数可）。

変化は進化、バックキャストイング、グリーン水素エネルギー、パタゴニア

②：①のキーワードや企画全体を通じて感じた事、考えた事をご記入ください。また、それらから今後のご自身の変化に活かせるような事があればご記入ください。

バックキャストイングの思考は是非仕事上に活かしていきたい。

③：先端科学高等研究院について思ったこと（感想、質問、ご講演いただいた先生へのメッセージ等）をご記入ください。

横国大は大変ピンチの状態に置かれていると思います。その中で期待の星だと思いますので、先端科学高等研究院のまさに先端研究の視点、成果をもっと発信していくことが大事で、新聞、マスコミに登場するようにとり図っていただけたと思います。企業、地域との連携事例の露出度をあげていただたく。

④：次回の企画など、今後の学びのひろばに期待することをご記入ください。

参加初回ですので、わからずの発言かと思いますが、参加者のディスカッションを通じて、自分の職場の課題、組織の横の連携、教員と職員の関係の改善に繋がっていくきっかけの場になることを期待しています。

【提出期限】平成 27 年 9 月 4 日（金）